

教えて歯医者さん！

ケガをしてしまったどうしよう!Ⅱ

はは歯クラブ
無料歯みがき指導・相談
10/4・14 (要予約)
問) ゆきなり小児・矯正歯科

歯ぐきがめくれた

ぶつけ方によって付着歯肉(骨の上にある歯ぐきで、堅い部分)がめくれるように傷つくことがあります。下の写真は矢印の間で裂けてしまい、付着歯肉がめくれている状況です。歯は打っておらず、動揺などはありませんでした。このような場合は剥がれた歯ぐきを元の位置に戻し、縫合する必要があります。放っておくと付着歯肉が下がった状態で治癒してしまい、傷あとを残す場合があります。



院長 行成哲弘

【資格、学会】
・日本小児歯科学会認定
小児歯科専門医

日本矯正歯科学会、
全国小児歯科開業医会、
日本歯科医師会

歯の色が変わってきた

歯をぶつけて打った場合、歯の中の神経が死んでしまう場合があります。だいたい1週間前後で歯の色が赤茶色になったり、その時は大丈夫でも2~3か月経過した後に、歯が黒ずんできてくる場合があります。この場合は歯に穴を開けて中の死んでしまった神経を取ってあげる必要があります。そうしないと歯の色はますます変色してきます。歯の中の神経は死んでいまして麻酔などを使う必要はありませんが2~3回程、通院する必要があります。変色がなくなると歯の根が徐々に溶け出すことや、1~2年程ですっかり根がなくなることがあります。これはレントゲンで確認するしか方法はありません。一旦根が溶け出した場合は止めようがないため、そのまま歯を大切に使うことです。上の前歯はだいたい7歳前後で生え代わりが始まりますので、それより以前に動き出した場合は要注意です。



ゆきなり小児・矯正歯科

【小児歯科診療、矯正歯科診療、
予防、歯育て健診】

長崎市葉山2-5-26
TEL: 095-857-8211



待合室横の屋外キッズスペース